

公益社団法人 日本義肢装具士協会
会員の皆様

令和5年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金
「技術革新を視野に入れた補装具費支給制度のあり方のための研究」

研究分担者 須田 裕紀
中村 隆
丸山 貴之

3 D デジタル技術および基本工作法の運用に関する 実態調査研究へのご協力をお願い

拝啓 時下ますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。先般の能登半島地震により被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々には心より哀悼の意を表します。また現在、復興に尽力されている皆様には安全にご活動されて下さい。

さて、令和3年、4年度に実施しました「厚生労働行政推進調査事業に関する調査研究」では、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。皆様のご協力により、新しい技術の取り組みの実態の概要を把握することができました。調査内容および結果等につきましては、義肢装具の関連学会において発表をさせていただきました。また、報告書が厚生労働省のホームページで公表されていますのでご覧いただければ幸いです。

引き続き、令和5年から7年度の3年間においても厚生労働行政推進調査事業費補助金を受けて、研究課題「技術革新を視野に入れた補装具費支給制度のあり方のための研究」に取り組むことになりました。

本研究では、過年度の調査に引き続き、より詳細な実態調査を実施する運びとなりました。これらの調査は、補装具費支給制度（基準）の改定に向けた検討の資料とする予定であります。

すでに、調査票を1月26日（金）に補装具製作に関わる企業および団体に送付させていただきました。大変お忙しいところ、誠に恐縮ではございますが、回答期限を**令和6年2月12日（月）**とさせていただきます。皆様には、度重なる調査で大変ご負担をお掛けしますが、何卒、制度の策定にご理解をいただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

調査研究に関する問い合わせ先

新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 義肢装具自立支援学科
講師 須田裕紀 （研究分担者）

〒950-3198 新潟県新潟市北区島見町 1398 番地

TEL・FAX：025-257-4602(内線 9617)

E-mail：suda@nuhw.ac.jp